

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学（病院）では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

研究課題名	Stage IV胃癌への治療戦略
研究機関名	金沢医科大学
研究責任者	金沢医科大学 一般・消化器外科 木南 伸一
研究期間	2017年5月～2019年3月
対象者	2009年1月1日～2016年12月31日までに、当院で治療を受けられたStage IV 胃癌の方
当該研究の意義・目的	Stage IV胃癌は外科的完全切除が困難な遠隔転移を有する進行状態で、その治療成績はいまだ満足のできる水準ではありません。治療の基本は化学療法ですが、化学療法奏効例に対する外科切除、放射線化学療法、免疫療法などの集学的治療が模索されています。治療法の改善に取り組むべく、Stage IV胃癌の治療成績を検討するのがこの研究の目的です。
方法および研究で利用する試料・情報について	当院で治療したStage IV 胃癌の治療成績をまとめて予後曲線を算出し、多変量解析で独立予後因子を抽出します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。当院での治療行為に伴い、上記期間中に得られた、検査成績・併存症・進行度・治療内容・治療成績・生命予後・有害事象などを、本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。
外部への資料・情報の提供	ありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学 一般・消化器外科 木南 伸一 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511（2211）内線（3127）

作成日： 2017年11月22日